

# CWA NEWS



## 絆さらなる飛躍を目指して CWA 10<sup>th</sup> Anniversary

### 会長あいさつ

千葉ウィスコンシン協会の設立10周年に当たりご挨拶を申し上げます。

日頃より当協会の交流事業に格別のご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当協会は平成16年5月、それまで姉妹交流の実施主体であった千葉県から引き継いで、姉妹交流組織として発足いたしましたが、その設立総会において私は「当協会の発足を機会に、両県州の関係がさらに広まり、そして深まることを期待しています」と申し上げました。

この10年間を振り返りますと、新型インフルエンザや3.11東日本大震災の影響もありましたが、派遣・受入事業を各4回実施し、延べ83名の千葉県友好使節団を派遣し、76名のウィスコンシン州からの友好使節団を受入れると共に、幅広い分野において地域に根ざした交流を深めてまいりました。

その成果も着実に表れてきておりますが、特に印象的なのは平成23年の東日本大震災の際に、ウィスコンシン州において、姉妹県「千葉」を支援するため「日本救援プロジェクト」が立ち上げられたことで、両県州の力強い絆を実感することができました。

これはひとえに千葉県やウィスコンシン州の多くの方々をはじめ関係各位のご協力の賜物だと深く感謝申し上げる次第です。

今後とも、千葉県の良さや県民の素晴らしさをアピールすることにより、交流の輪を広げ、友情と交流をさらに深めて頂きたいと期待しております。

結びに、当協会の交流事業等につきまして、今後とも皆様方のより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、挨拶いたします。



千葉ウィスコンシン協会  
会長 茂木 友三郎

# 絆 さらなる飛躍を目指して

## 千葉ウィスコンシン協会設立10周年に寄せて

このたび、千葉ウィスコンシン協会が、設立10周年を迎えたことを心よりお祝い申し上げます。

貴協会では、平成16年の設立以来、米国ウィスコンシン州の交流窓口となる民間団体ウィスコンシン千葉委員会 (Wisconsin-Chiba Inc.) と協力し、延べ150人を超える使節団員が行き来するなど、県民主体で企画実行する姉妹交流を推進されてきました。

また、東日本大震災の際には、スコット ウォーカー ウィスコンシン州知事夫人とウィスコンシン千葉委員会とが共同で日本救援プロジェクトを立ち上げ、支援をいただきました。

これは、貴協会とウィスコンシン千葉委員会が深い信頼関係で結ばれていることの証であり、茂木会長をはじめ役員並びに会員の皆様の御尽力の賜物と、深く敬意と感謝の意を表します。

千葉県とウィスコンシン州とは、平成2年の姉妹提携以降、文化、教育、経済、保健福祉などさまざまな分野で交流を深め、素晴らしい関係を築いてきました。

私は、この関係を、ぜひ将来の世代にも引き継いでいきたいと考えています。

貴協会におかれましては、今後とも千葉県とウィスコンシン州との更なる友好・親善に向けて、なお一層の御活躍を期待申し上げます。

結びに、千葉ウィスコンシン協会のますますの御発展と、会員の皆様の御健勝を祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

千葉県知事

森田健作



# 辯 さらなる飛躍を目指して



May 2014



Wisconsin-Chiba, Inc. congratulates Chiba-Wisconsin Association on the tenth anniversary of its founding. The establishment of this organization demonstrates Chiba Prefecture's efforts to deepen the friendship between the citizens of the Prefecture of Chiba and the citizens of the State of Wisconsin. The Relationship that Chiba and Wisconsin formally commenced in 1990 has been strengthened through numerous Goodwill Delegations. Together our citizens from large and small communities have built connections with professional resources, have been welcomed as friends into homes and have shared conversation and meals together. Our delegates who rely on the kindness of strangers embrace these treasured experiences, gain new perspectives and deepen their responsibilities as world citizens.

As we congratulate Chiba-Wisconsin Association, we acknowledge its efforts to foster citizen exchange between Chiba and Wisconsin. The resulting individual and institutional contacts have encompassed the fields of culture, economics, education, science and technology; they are due to the efforts of the members who cherish common goals. Although we are able to measure these efforts in tangible ways, we must never forget the ultimate goal is to foster mutual understanding, friendship and peace.

Anniversaries are opportunities to celebrate. They are also a time to reflect on where we have been and to plan the course for the next part of the journey.

We also take this opportunity to thank the Chiba-Wisconsin Association for its strong ongoing support as well its active cooperation and collaboration in the friendship between Chiba and Wisconsin. Recognizing that people-to-people exchange is an irreplaceable investment in the future, Wisconsin-Chiba, Inc. assures you and founding Chair Yuzaburo Mogi, of our commitment to continue and to expand our Sister State/Sister Prefecture Relationship, enhancing understanding and respect, friendship and peace.

Congratulations!

Respectfully,

Sharon Rae Landergott Durtka  
President, Wisconsin-Chiba, Inc.

(要旨) Wisconsin-Chiba Inc.は、CWA 設立 10 周年をお祝い申し上げます。この CWA 設立は千葉県のご尽力によるもので、千葉県とウィスコンシン州の人々の友情を深めるものです。両県州の姉妹交流は 1990 年に始まり、それ以来数多くの友好使節団によりその関係は強くなってまいりました。様々な地域の人々がホームステイを通して、初めて会う人々の優しさに触れ、この貴重な体験から新たな考え方を得、また世界市民としての責任感を深めました。それは、彼らが旅人を受入れ新たな考え方を得ると共に、世界市民としての責任を果たすという思いによるものでした。

CWA へのお祝いに当たって、CWA が千葉県とウィスコンシン州の市民交流の促進にご努力されましたことを申しあげたいと思います。文化・芸術分野や経済、教育、科学・技術グループ分野を含めて、個人や団体間の交流が生まれたのは、関係者の努力によるものです。これらの努力を評価する方法はいろいろありますが、究極の目標は、相互理解や友情そして平和を促進することであるということを決して忘れてはいけません。

10 周年というお祝いをすることは、これまでを振り返ると共に、これから道筋を見据えることでもあります。

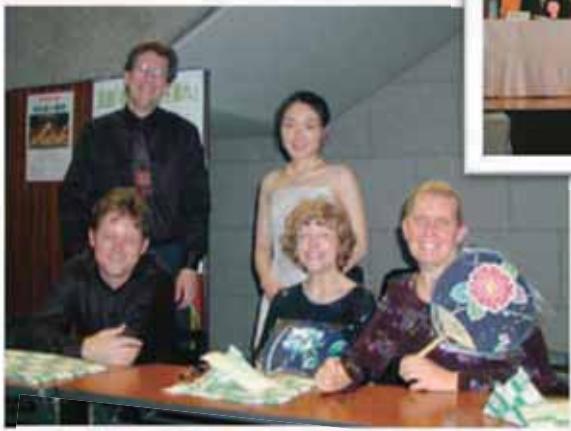
私共はこの機会に、CWA の両県州の友情を育むことへの強く絶え間ないご支援とご協力に感謝申し上げます。我々は、人ととの交流は未来へのかけがえのない投資であると考えます。WCI は、皆様と設立以来会長をなさっている茂木友三郎氏が、姉妹県州の提携を継続し、更に発展させ、相互理解と尊敬、友情、そして平和を推進されますことを深く信ずるものです。おめでとうございます！

# 歩み CWAの10年 《交流》 CWA 10th Anniversary

2004  
H16

- 5月 千葉ウィスコンシン協会（CWA）設立総会  
 7月 千葉ウィスコンシン協会（CWA）設立記念演奏会  
 9月 CWA 設立後初のウィスコンシン州友好使節団の受け入れ  
 （文化・芸術 14名／バイオマス 4名）  
 この年の出来事：拉致被害者の家族が帰国

CWA の設立を記念して、ウィスコンシン州と関わりの深いプロ・アルテ弦楽四重奏団と高橋真理子さん（当時運営委員）とのジョイントコンサート  
 場所：青葉の森公園芸術文化ホール（千葉市）



CWA 設立総会を開催。  
 堂本暁子知事（当時）が発起人を代表して挨拶。  
 場所：幕張プリンスホテル（当時）（千葉市）



WI州友好使節団 in Chiba

ウィスコンシン州友好使節団が来葉。  
 東京の会議に出席するため、来日していた  
 ドイル知事（当時）も合流し、かずさアカデ  
 ミアホール（木更津市）で歓迎レセプショ  
 ン開催。文化グループは演奏を県内小・中  
 学校で披露。バイオマスグループは、県内  
 各地のバイオマス関連企業を視察。



東京大学生産技術研究所(千葉市)で情報交換(バイオマス G)



富里中学校(文化 G)

# 歩み CWAの10年《交流》 CWA 10th Anniversary

2005

H17

- 6月 定期総会終了後に茂木会長が記念講演  
 9月 千葉県友好使節団の派遣  
 (文化・芸術 13名/学術・教育 3名/バイオマス 4名)  
 この年の出来事: 衆院選で小泉首相率いる自民党が歴史的大勝



定期総会終了後、茂木会長が「グローバリゼーションの中の日本」をテーマに記念講演。



Mitchell Park Horticultural Center にて

千葉県友好使節団 in WI

千葉大学とWI大学との大学間交流に向けて  
(ミルウォーキー校にて)(学術・教育 G)

交流のテーマは  
“祭り”(文化 G)

“佐原ばやしと踊り”(文化 G)

CWA設立後  
最初の「千葉県  
友好使節団員」  
がウィスコン  
シン州を訪問。

廃棄物埋立処分場のメタンガス回収・発電施設にて  
(バイオマス G)

米国ウィスコンシン州への「千葉県友好使節団」の参加について (CWA NEWS 第 20 号(2011.3)より)

千葉県と姉妹州であるウィスコンシン州を2005年9月8日から16日まで訪問する友好使節団(千葉ウィスコンシン協会主催)の学術グループに、阿部清司教授(当時)に誘われ参加しました。

9月10日には、阿部教授、加瀬国際政策室主任(当時)等とともに、ドイル知事を表敬した後、ウィスコンシン大学マディソン校のケネス・H・シャピロ教授と会い、主としてアジア・パートナーシップ・イニシアティヴをベースとした交流について話しあいました。9月12日には、同大学ミルウォーキー校でビジネス・スクール及び教育学部等のカウンターパート(V.カンタイ・プラサド教授、ビジネス・スクール学科長、ワンダ・ブランシェット教授、教育学部学術担当副学部長)との部局間協定の可能性などについて話し合いました。

その後、千葉大学学長、国際交流担当理事などの了解を得て千葉大学とウィスコンシン大学ミルウォーキー校との大学間協定が締結されました。この協定に基づき、現在職員や学生の交流が進展しています。

私にとって、ウィスコンシン州には、1989年にウィスコンシン大学オークレア校に寄る機会があつて以来の訪問でしたが、ミルウォーキーは初めてでした。ミラービールやハーレーダヴィッドソンの本拠地であることも魅力でしたが、ミシガン湖畔の素晴らしい景観なども忘れない思い出です。

【磯崎育男さん(当時:千葉大学教育学部教授)からの寄稿】

# 歩み CWAの10年 交流 CWA 10<sup>th</sup> Anniversary

2006  
H18

10月 ウィスコンシン州友好使節団の受入  
(文化・芸術 12名/学術・教育 7名/バイオマス 4名)

この年の出来事: トリノ冬季五輪で荒川静香選手が金メダル

WI 州友好使節団 in Chiba



山田バイオマスプラント(香取市)にて (バイオマス G)



中央左がチェン副学長、右が古在学長 (当時)

文化・芸術グループはユダヤ系の音楽を演奏するバンド「Yid Vicious」で、香取市内の小中学校を訪問。

学術・教育グループは、ウィスコンシン大学ミルウォーキー校のチェン副学長等が来葉し、千葉大学との間で「大学間学術交流協定」を調印。

バイオマスグループは、県内各地のバイオマス関連企業等を視察。



香取中学校(文化 G)



ウィスコンシン州友好使節団が来葉。パレス大藤（香取市）で交流パーティー開催

## 感動をありがとう (CWA NEWS 第 20 号(2011.3)より)

我が家にかかっている一枚の写真……90名ほどの人々が皆楽しそうに笑っている。これは5年前の3月にCWAの青木さんからの1本の電話で始まりました。ウィスコンシン州友好使節団の受け入れの依頼でした。KIFA（香取市国際交流協会）ができて間もない時で右も左も解らない状態での受け入れでした。CWAの方との会議、電話やメールでのやりとりは何十回したことでしょう。CWAの依頼に応えるべくKIFA会員も全力で山の様にある仕事にあたりました。そして遂に10月9日の当日を迎え、佐原でのホームステイが始まりました。使節団が滞在した6日間はお世話する私たちも心から楽しんで一緒に時間を共有しました。この受け入れ事業に係わって頂いた方は何百人にも及び、全ての人が佐原でひとつでも多く楽しい思い出を作つて頂きたい……この思いの下に心を一つにしてそれぞれの役割を果たしてくれた受け入れ事業でした。5年が過ぎた今思い返しても感謝の気持ちで一杯になります。団員たちを気持ちよく受け入れてくれたホストファミリーをはじめ、この事業に係わった全ての方々に深く御礼を申し上げたいと思います。そして私たちにこのチャンスを下さったCWAの方々にも御礼申し上げます。大変だったことは何処かに飛んで楽しく、感動的だったことだけを思い出させてくれるこの写真を見ながら今日も一日が始まります。

【KIFA（香取市国際交流協会）岡澤美奈子さんからの寄稿】

# 歩み CWAの10年《交流》 CWA 10<sup>th</sup> Anniversary

**2007  
H19**

4月 2006年ウィスコンシン州友好使節団受入時の  
ホストファミリーが、使節団員同士の結婚式でマディソンへ  
10月 千葉県友好使節団の派遣  
(文化・芸術11名/バイオマス4名/学術・教育2名/  
精神科医療5名)

この年の出来事：米サブプライム問題で世界の経済・金融に混乱

文化・芸術グループは銚子はね太鼓を、ファーマーマーケットの屋外ステージや小中学校等で公演。



前年2人の友好使節団員を受入れた香取市のホストファミリーが、2人の結婚式に招待され、マディソンを訪問。



千葉県友好使節団 in WI



精神科医療グループは、精神医療施設やNGOなどが運営する支援施設を訪問。精神科医療の神様と言われるディヴィット・ルコント博士とのミーティング(精神科医療G)

学術・教育グループは、神田外語大学がマディソン地域工科大学(MATC)と学生交換を中心とする学校間協定の調印を行った。

バイオマスグループは、セルロース系バイオマス(草や木)からバイオエタノールへの製造技術開発の意見交換のため、ウィスコンシン大学を訪問。左から2人目は、Timothy Donohue教授(バイオマスG)

## バイオマスグループ、情熱あふれる技術者達との交流 (CWA NEWS 第20号(2011.3)より)

会員の皆様、こんにちは。(独)農研機構農村工学研究所(当時)の中村です。私は、香取市において、メタン発酵という技術を使って牛のふん尿からエネルギーと肥料を作り、利用する研究を行ってきました。そのご縁もあり、2007年にバイオマスグループの一員に加えていただく機会に恵まれました。滞在期間中、牛ふん尿のメタン発酵施設、トウモロコシからエタノールを作る工場、製紙工場の廃水処理施設、大学、研究所等をまわって、その担当者と意見交換を行いました。日本では考えられない規模の工場を見学したり、最先端の研究についての話を伺うのは、とても興味深く、純粋に楽しい時間をすごすことができました。

また、見学先で出会った技術者の方々との交流も印象深いものでした。予定の時間を大幅にオーバーしても議論に付き合ってくださった、製紙工場の技術者のJohn S. Piotrowskiさん、自ら工夫することにより効率的なシステムを作り上げた酪農家のRichard Wagnerさんとのお話できたことは特に印象に残っています。日本とアメリカで環境など異なる部分もありますが、技術を支えているのは携わる人々の情熱なのだと実感しました。

最後に、滞在中での生活をより楽しくしてくれたのは、ホストファミリーのRothwell夫妻の心温まるもてなしでした。残念ながら、御主人のHamptonさんがお亡くなりになつたとお伺いしました。心よりご冥福をお祈りいたします。

【(独)農研機構農村工学研究所(当時) 中村真人さんからの寄稿】

# 歩み CWAの10年 《交流》 CWA 10th Anniversary

2008  
H2O

11月 ウィスコンシン州友好使節団の受入  
(文化・芸術9名/バイオマス4名/女性のつばさ7名)  
この年の出来事:中国で初の五輪開催

文化・芸術グループは、ポルカ音楽のグループ「Karl & Country Dutchmen」で、銚子市内の小中高等学校、大学を訪問

女性のつばさグループは、城西国際大学等を訪問。

バイオマスグループは、県内各地のバイオマス関連企業等を訪問。

WI州友好使節団 in Chiba

Welcome to Choshi 4ch

銚子市立第4中学校

銚子市立清水小学校



かずさ DNA 研究所で意見交換（バイオマス G）



城西国際大学で意見交換（女性のつばさ G）



来葉したウィスコンシン州友好使節団は

7日間の日程を終え帰国。

We will miss you! See you again!

(成田空港)

## ウィスコンシン州友好使節団を迎えて

(CWA NEWS 第 20 号(2011.3)より)

平成 20 年、人事異動で国際交流を担当、「今年度はウィスコンシン州友好使節団の受け入れがありますよ」と引継ぎを受け、なんとか手がかりをと国際交流に携わっている皆さんにいろいろ意見を伺ったのが、受入れ準備の始まりでした。皆さんからは、「市民を含めみんなが交流できる場をつくっては?」との助言もあり、各学校との交流に加え、2 日目の夜に市民交流パーティを企画しました。思えば一番印象に残ったのがこの交流パーティでした。

ホストファミリーや市民有志が一堂に会したこの交流パーティでは、こちらの不安とは裏腹に最初から和気あいあいと話が弾み、最後にはみんなで輪になって大漁節を踊るなど、大変な盛り上がりでした。パーティは予算もなく手作りの感は否めませんでしたが、最後には 150 人もの盛大なパーティとなり、参加いただいた皆さんが少しでも有意義な時間であったと感じてくれたうれしい限りです。

終わってみれば駆け足で不安だらけの 3 日間でしたが、なんとか無事に銚子市での交流を終えることができたのも、快くご協力いただいた学校関係者や多くのボランティアの皆さんのおかげと大変感謝しております。何よりも 9 組のホストファミリーの皆さんには、千葉県とウィスコンシン州との架け橋を快くお引き受けいただき、この場を借りて改めて感謝申し上げたいと思います。最後に、貴重な経験をさせていただいた CWA に感謝しつつ、今後もこうした交流が広がり、両都市の交流がますます盛んになるよう祈念いたしております。

【銚子市政策企画部秘書政策課（当時） 伊藤浩幸さんからの寄稿】

# 歩 CWAの10年 交流 CWA 10th Anniversary

2009  
H21

5月 CWA 設立5周年記念事業「ウィスコンシン・フェスティバル」を千葉大学けやき会館で開催  
新型インフルエンザのため千葉県友好使節団の派遣延期  
この年の出来事：オバマ米新政権スタート。「核なき世界」でノーベル平和賞

CWA が5周年を迎えたことを記念して、「新たな出会い、発見、感動をあなたへ」をテーマに、ウィスコンシン・フェスティバルを千葉大学けやき会館で開催（グレッグ・アーウィンさん、大原保人トリオによる音楽ステージ）。オープニングは、ヤマハ・ゴスペル☆スギモト・クワイアによるコーラス。



千葉大学法経学部の石戸准教授（当時）（右端）がコーディネーターとなり、「ウィスコンシンとの出会いとこれから」をテーマにパネルディスカッション。パネリストは、右から本多利夫氏（元鴨川市長）、グレッグ・アーウィン氏、里見香華氏（日本舞踊家）、島山邦紀氏（キッコーマンフーズ元社長）。



ウィスコンシン州の自治体と姉妹関係にある多くの市町村等から出展。



(財) かづさ DNA 研究所（当時）大石理事長が「DNA 研究と私たちの生活」をテーマに記念講演。

# 歩み CWAの10年 《交流》 CWA 10th Anniversary

2010  
H22

5月 森田知事とドイル知事（当時）は姉妹友好関係の継続を確認

5月 姉妹交流20周年記念交流会

9月 千葉県友好使節団の派遣

（文化・芸術12名／バイオマス4名／女性のつばさ4名）

この年の出来事：小惑星イトカワから「はやぶさ」が帰還



キッコーマン・フーズ社の工場にて



チルドレンセンターにて  
(女性のつばさ G)



再生エネルギー機器メーカーにて  
(バイオマス G)

## 千葉県友好使節団 in WI

文化・芸術グループは、野田市からバッパカ獅子舞と中里喜楽会の2グループで編成し、小・中・高等学校等で公演。バイオマスグループは、企業・自治体・研究機関におけるバイオマス利活用状況等を視察。女性のつばさグループは、ホスピスセンター、チルドレンセンター、ギルダーズクラブ等の施設を視察。



（文化・芸術 G）



CWAと県の共催による「姉妹交流20周年記念交流会」をホテルポートプラザちば（千葉市）で開催。

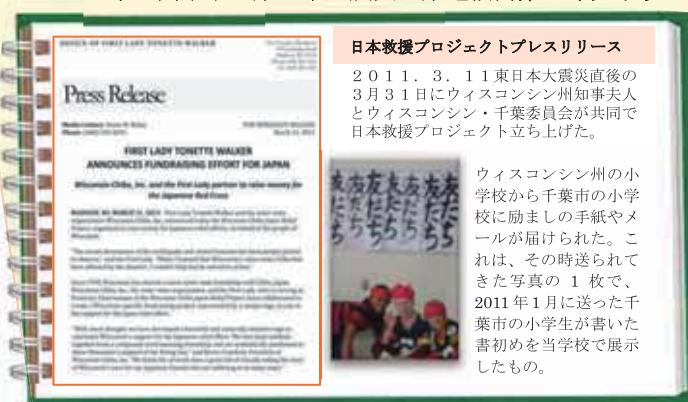
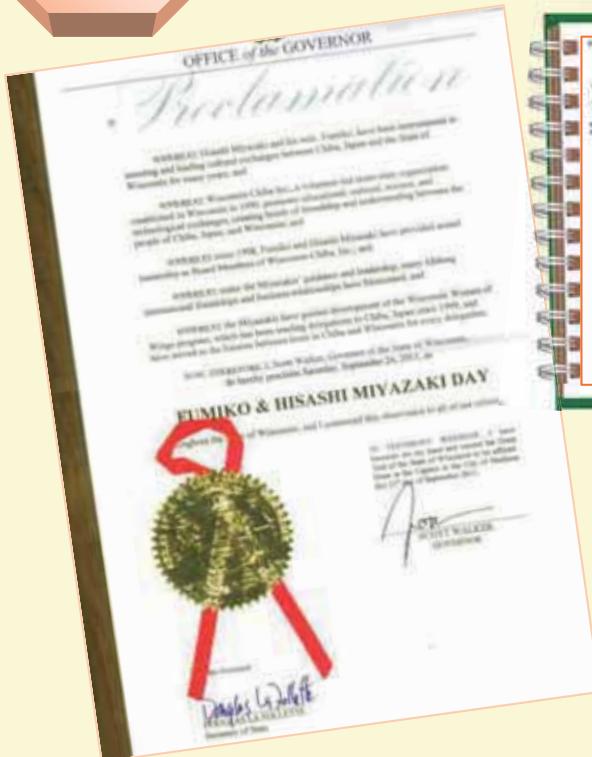


森田知事がウィスコンシン州を訪問。ドイル知事（当時）と意見交換を行い、姉妹友好関係の継続を確認する文書に署名。

# 歩み CWAの10年 交流 CWA 10th Anniversary

2011  
H23

- 3. 1 東日本大震災によりウィスコンシン州使節団の受入延期
- 3月 CWAが仲立ちして実現した小学校間交流
- 3月 ウィスコンシン州からの熱いメッセージ  
—日本救援プロジェクト—
- 9月 宮崎久・文子ご夫妻がウィスコンシン州知事から表彰  
この年の出来事：東日本大震災と東電福島第1原発事故



(↑) 宮崎久氏（中央）と文子夫人（左端）。  
宮崎久氏は2012年10月逝去。

(←) 宮崎久・文子ご夫妻は長年にわたる民間人として  
の国際交流活動への取り組みが評価され、ウィス  
コンシン州知事から表彰された。

2012  
H24

- 4月 CWAが仲立ちしてオービックシーガルズがパッカーズを訪問
- 9月 ウィスコンシン州友好使節団の受入  
(文化・芸術 10名／女性のつばさ 3名／Wisconsin-Chiba Inc.2名)
- この年の出来事：i P S 細胞の山中教授にノーベル医学生理学賞



ライスボール4連覇(2014年現在)のオービックシーガルズのヘッドコーチ等が CWA の仲介でグリーンベイ・パッカーズ【ウィスコンシン州】を訪問。  
(本拠地ランボー・フィールド)



ウィスコンシン州友好使節団が来葉(もの知りしようゆ館【野田市】)

# 歩み CWAの10年 《交流》 CWA 10th Anniversary



**2013**  
**H25**

- 5月 ウィスコンシン大学オシュコッシュ校学生が森田知事を表敬訪問  
9月 森田知事とウォーカー知事が会談  
10月 千葉県友好使節団の派遣  
(文化・芸術 13名／科学・技術 4名／保健・福祉 4名)  
この年の出来事：2020年東京五輪・パラリンピック決定



政府が進めている北米地域との青少年交流事業で来日したウィスコンシン大学オシュコッシュ校の学生が森田知事を表敬訪問。  
前列右から4番目 CWA 赤田副会長は、CWA を代表して歓迎のスピーチを行う。

「日本・米国中西部会 日米合同会議」(東京開催)  
に出席したウォーカー知事と森田知事が会談。

# 歩く CWAの10年 《交流》

CWA 10th Anniversary

千葉県友好使節団 in WI

千葉県友好使節団がウォーカー知事を表敬訪問

文化・芸術 G

WI 大学ミルウォーキー校看護学部(保健・福祉 G)

国際セミナー(科学・技術 G)

・文化・芸術 G は、成田市から日本舞踊の八華会が参加。学校やケアホーム訪問、ダンスの祭典への参加を通じ交流。

・科学・技術 G は、専門分野の室内人工光型植物工場に関する研究所や企業等を視察すると共に、国際セミナーにおいて発表及び参加者との情報交換を行った。

・保健・福祉グループは、メディカルセンター や ウィスコンシン大学ミルウォーキー校の看護学部等を視察。

# 歩く CWAの10年 《広報》

CWA 10th Anniversary

## ★幅広い広報活動を展開★



①2009年8月、グローバルフェスタ Chiba【会場：千葉大学】で展示のほかトルティアを使ったクレープを販売し完売。

②2009年10月、市川市民まつりに出展。展示のほかジョンソンビルヴィルのホットドッグ等を販売し完売。

③2010年9月、千葉国体総合開会式【千葉マリンスタジアム】で、展示を中心に出展。

④2011年12月、国際フェスタ CHIBA【会場：千葉大学】でWI州のプロアメリカンフットボールチーム「グリーンベイ・パッカーズ」の熱狂的ファンが使うチーズ型の帽子を被っての記念撮影は大好評。

⑤2012年12月、国際フェスタ CHIBA【会場：青少年女性会館】で展示等を行った。WI州に関するクイズをCWANEWSから出題。

来場者はCWANEWSを熱心に読んでいた。

⑥2013年5月、国際フェスタ CHIBA【会場：神田外語大学】において、スタッフ一同、力を合わせ用意したジョンソンヴィルのソーセージ200本を完売。

# 歩み CWAの10年《会員交流》 CWA 10th Anniversary

★会員以外の方も参加し県内各地域へバスの旅を行いました★



① ②

③ ④

①2004年11月  
最初の訪問地は野田

②2005年10月  
佐原の大祭（秋祭り）と  
和郷園の見学

③2006年11月  
南總里見八犬伝ゆかり  
の地を訪ねて館山等へ

④2008年2月  
「かつうらビッグひな  
祭り」を中心とした外房  
巡り

★ALT (Assistant Language Teacher) にも呼び掛けて食文化の交流等を行いました★



① ②



①習志野市香澄公園でバー  
becueを数回実施。

②千葉伝統郷土料理【太巻き  
寿司】講習会を数回実施。

③ALTの皆さん指導で  
Thanksgiving料理を作る。



## 〔編集後記〕

CWA発足後の10年を振り返ると、様々な出来事が走馬灯のように思い起こされ、多くの方々のご支援、ご協力なしには今日を迎えることができなかつたとつくづく思います。10周年記念交流会の開催に当たり、改めて多くの皆様方に感謝申し上げるとともに、千葉県とウィスコンシン州の人々の交流の輪を拡げるため、今後とも運営スタッフ一同努力してまいります。

発行所：千葉ウィスコンシン協会

発行人：森山茂男 編集：広報部会

<http://www.chiba-wisconsin.jp/>

〒261-7114 千葉市美浜区中瀬2-6WBG マリブイースト14階

(公財)ちば国際コンベンションビューロー内

\*電話でのお問い合わせ☎043-223-2394(千葉県国際課内)